

MAIL MAGAZINE

メールマガジン

インドは総選挙！！

JSC 貿易部ニュース インド編

元号が「平成」から「令和」に変わり、新しい時代がいよいよ幕を開けました。新たな気持ちで益々インドの石の仕入れに力を入れていきたいと思っております！

五月は新緑がとてもきれいです。心地よい風も吹き、すがすがしい季節です。でも、ここインドでは体感温度が44度を超え、一年で最も暑い時期を迎えております。^^;

そんな暑いインドでは、五年に一度のさらに熱い総選挙が行われております。

日本ではAKB総選挙！？今年には開催されませんでした(^_^)、インドでは4月11日から総選挙の投票が始まりました。テレビ、新聞も選挙一色でした。



この選挙、下院の543議席全てが小選挙区で争われます。

投票はなんと有権者の数だけで約9億人という大規模な選挙です。選挙に関わる公務員は1000万人以上で、世界最大の民主主義国家の選挙と言われております。

AKB総選挙とは比較にならない大規模な（笑）インドの総選挙。投票日も選挙区によって異なり、実に投票は7回に分けて実施されます。最終投票日は5月19日で5月23日に開票が始まります。

取引先工場のあるチェンナイ市のタミルナドゥ州は4月18日が投票日でした。

工場の方々も投票に行きましたが、投票後は指の爪にこのような、印をつけられていました。二回投票しないための目印だとか。(笑)



又、この投票日の当日と前日はアルコール類の販売は一切禁止です。ホテル、レストラン、バー、どこも販売しておりません。酔っ払って投票間違いをしないようにするためだとか(笑)

日本では考えられません。

今回、一緒にインド出張に来ていたS所長は暑い日中の仕事を終え、夜はビールを一杯(^.^)といきたいところでしたが、なかなかビールが飲めず残念そうでした。

そしてタミルナドゥ州の投票日が過ぎてから、ようやくビールが飲めたのですが、二人で飲んだビールと梅しそ柿の種は最高美味しかったです(^.^)

話を選挙に戻しますが、2014年、前回の総選挙では、モディ現首相が率いるインド人民党(BJP)が282議席を獲得し選挙戦を制しました。

その後、モディ首相は外資導入の積極化やインフラ整備の推進といった投資促進に加え、2016年11月には高額紙幣を廃止、2017年7月には物品サービス税(GST)導入し改革を断行してきました。



これらの政策を押し進めてきましたが、取引先の人達に聞くと、モディ首相の政策は一部富裕層には人気はあるようですが、人口の半数を占める農民など下層の方々からは生計費は上昇するわ、穀物価格は下落するわ、で生活は困窮し、失業率も高まり、何も良くなっていない！などなど不満が多いようです。

しかし、今年2月、日本でも報道さるましたが、カシミールのパキスタンが実効支配する地域を拠点とする過激派勢力が引き起こしたインド治安部隊への自爆攻撃に対して、モディ政権が強硬な対抗措置を採り、強い指導者をインド内外に印象付けました。その後、世論調査などを見ますと、再び人気を盛り返しているようです。

さて、2019年インド総選挙！モディ首相は再びセンターを取れるのでしょうか？(^) 行方に注目です！

さて、今月の石のお話です。

インド細目の濃い手の黒と言えば、LK01、PTRなどが有名です。

しかしながら、これら細目、濃い手の石は、なかなか良い石が採れず、中国では薄手のやや荒い新PTRやSPTRなどが出回っております。

今回 LK01 に負けないくらい、色は濃く、目もとても細かく綺麗なインド黒御影の石をご紹介します。その名も、PP-1です。



このPP-1ですが山ではキズ層が多く、成材率は非常に低いです。

キズを省くと、どうしても成材率が低くなってしまいます。しかし、とても稀少価値の高い石でございます。

残念ながら、現在の製品はまだインド加工限定でございます。



すでに製品の生産も開始し、完成した製品も確認致しましたが、濃い手目細のきれいな石で揃っております。

インドの工場と交渉を重ね、中国と比較しても価格はお求めやすいお値段になっております。

目細、濃い手の黒がお好みの方はぜひ一度お試しくださいませ～！

記念すべき令和元年、第一回目のメルマガです。(^)最後まで読んで頂きありがとうございました。では、本日はこの辺で失礼いたします。

2019/05/01